

～明石市水道事業の経営状況とこれから～
市民説明会 第1回

[開催結果]

1. 開催概要

日時：2025年（令和7年）5月24日（土）午前10時00分～午前11時30分
場所：魚住市民センター 3階 中会議室

2. 参加者

3名（市民：2名、議員：1名） ※他事業体職員3名傍聴あり

3. 主催出席者

8名

4. 説明内容

- （1）明石市水道事業の概要
- （2）現状と課題
- （3）課題に対する解決策
- （4）審議会が出た意見と今後のスケジュール

5. 開催状況



6. いただいた意見の要旨

※下線あり…説明会終了後、参加者にご意見等記入用紙に記入いただいた内容

【水源・水量】

- ・配水量が年々減少している傾向は、全国的にも同様なのか。
- ・水源ごとで費用が異なるのであれば、金額が安い水源を増量できないのか。
- ・農業用ため池の水を水源として使用できないのか。

【水質】

- ・P F A S 対策は、市民目線で実施してほしい。

【水道料金】

- ・水道料金（下水道使用料含む）が2か月約16,000円で既に高い印象である。
- ・お風呂の水を洗濯に使用しても、あまり水道料金が安くない。

【水道経営】

- ・市の税金を水道事業に投入することはできないのか。
- ・遊休資産があるのであれば、売却するなど活用してはどうか。
- ・県水・阪神水道企業団の費用は、どのように支払っているのか。
- ・水道事業は、今後も市営を堅持してほしい。
- ・東京都が水道料金の基本料金を数か月無料にする状況のなかで、明石市は水道料金を値上げするのかといった市民の声が想定される。東京都と明石市では、財政状況が根本的に異なることを丁寧に市民に説明して、理解を得ていかなければならない。東京都はレアケースなので、あくまでも受益者負担の適正化のもと、着実に議論してもらいたい。

【施設の更新】

- ・埼玉県八潮市の下水道管に起因した道路陥没事故、京都市の水道管の漏水事故など、施設の老朽化による安全性を心配する。

【その他】

- ・予防保全、事後保全などの専門用語が難しい。
- ・上下水道事業について、市民の理解を深めるために、施設見学ツアーや小中学校の授業で取り上げるなどの取組をしてはどうか。

以上